

資金分配団体 審査会議 議事概要

物価高騰及び子育て対応支援枠 第1次

1. **日時**：2024 年 6 月 10 日（月） 開会 13：00－閉会 16：00
2. **場所**：東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 3 号日比谷国際ビル 314
JANPIA 事務所内 大会議室、Zoom
3. **審査委員（敬称略）**
 - ・ 石田祐（関西学院大学人間福祉学部社会起業学科教授）[議長]
 - ・ 山内 亮太（株式会社 ESCCA 代表取締役）
 - ・ 米田佐知子（子どもの未来サポートオフィス代表）
 - ・ 菅野拓（大阪市立大学大学院文学研究科准教授）
 - ・ 審査事務局：JANPIA
4. **議題**

2024 年度 物価高騰及び子育て対応支援枠第1次

5. **申請の状況**
3 事業

6. 議事の前提

- ・ 審査会議では、公募要領に定める「選定基準」とともに、「選定配慮事項・優先選定」に留意し審査を行った。
- ・ 審査委員は審査会議に先立ち、事務局から送付された「申請書類」に基づいて手元審査を行い、審査の過程で生じた疑問については、審査委員にて分担し、各選定申請団体のヒアリングを行った。
- ・ 審査委員は手元審査・面談結果を受け、その結果を事業ごとにコメントとして整理し、審査会議に臨んだ。

7. 議事要旨

審査委員 4 名の出席により、石田審査委員が議長を務め、審査を行った。議事においては、各審査委員が事前に実施した手元審査の結果を踏まえたコメントを相互に確認しながら検討し、「JANPIA 理事会に対して、選定を推薦する事業」の選定を行った。なお、審査委員へ選定申請団体名について事前に共有し、利益相反についての自己申告があった事業については、当該団体の審査には加わらなかった。

〈利益相反自己申告の状況〉

- ・なし

審査

(1) JANPIA 理事会に対し推薦する事業：以下の2事業

以下の事業については、推薦すべきとの意見であったが、一部の委員からの指摘事項があり、改善に向けた期待事項を付す等により、推薦することとした。

■ 一般社団法人 居住支援全国ネットワーク

能登半島地震特有の行政の手の届かない課題に対し、現地ニーズを踏まえた適切な事業設計である点等を評価する。一方で、申請書からは読み切れない国や県、自治体等との密な連携について検討いただくことが望まれる。

■ 一般社団法人全国フードバンク推進協議会

アウトプットの発現において、幅広い連携関係の構築を短期の指標として設計されているため、実行団体また JANPIA と KPI を随時共有しながらの事業遂行が望まれる。

(2) 推薦を見送ることとなった事業：以下の1事業

申請のあった事業について、「選定基準」等に照らし、審査委員会としての推薦を見送ることとなった。

■ 特定非営利活動法人困窮者支援ネットワーク

以上